

これからも、
「あたりまえ」を
守り続けていきます



鳥羽水環境保全センター 全景図(1959(昭和34)年)

京都市技術職 冬季オープンカンパニー

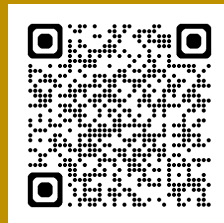
実施日：令和7年12月3日水曜日

時間 13時30分から17時00分
定員 20名(応募者多数の場合は抽選)

申込は

11/12

水曜日 まで



実施内容

鳥羽水環境保全センターは、本市2番目の下水処理場として昭和14年に供用を開始しました。春には全長120mにわたり藤が咲き誇ります。



技術職場見学

全国有数の処理能力を有する鳥羽水環境保全センターを、下水処理工程を学びながら見学します。

その後は、大雨による浸水から市民を守る「鳥羽第3導水きょ」の発進立坑を見学します。

見学を通して、家庭からでる汚水や雨水をきれいにするため、鳥羽水環境保全センターではどのような設備が稼働しているのかを学びます。



発進立坑

職員との座談会

若手職員が参加し、参加者の疑問にお答えします。職場の雰囲気や京都市を志望した理由、仕事と私生活の両立に関することなど、なんでもお答えさせていただきます。

仕事内容だけでなく、試験対策や福利厚生についても知ることができたというお声をいただいています。



上下水道局では、様々な専門性を持った職員が事業を支えています。
採用ホームページでは、職員の仕事内容や志望動機、休日の過ごし方などを紹介しています。
上下水道事業で活躍する若手職員へのインタビューをピックアップしました！是非ご覧ください！

土木



電気



機械



化学



採用情報

